

評価対象事業		評価者	資源循環課担当課長	内海 春信
環境-04 環境運営事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 資源循環課 関連課 環境政策課・環境施設課・ごみ減量・資源化推進担当	
総合計画上の位置付け	分野	生活環境	施策の方針	3Rの推進・ごみの適正処理

1 事業の目的

2 平成26年度に実施した事業の概要

対象	市民等	廃棄物の処理事業等に関する諮問機関である廃棄物減量化及び資源化推進審議会において、減量・資源化を推進するために必要な事項についての調査・審議を行った。 廃棄物減量化等推進員を対象とした会合を開催した。 市の地域防災計画、国の防災基本計画、県の地域防災計画との関連、整合に配慮し、平成19年5月に策定した災害廃棄物等処理計画の改訂の準備を行った。
意図	一般廃棄物処理施設を中長期的に整備し、3R事業を総合的かつ計画的に推進することにより、快適な生活環境の創造と循環型社会の形成を目指すため。	
効果	安定的な一般廃棄物の処理と、3R事業を推進することにより、循環型社会が形成される。	

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算	データ区分	26年度決算	備考
人口等のデータ	人口	人口	177,243人	各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	世帯数	80,676世帯	
	事業の対象者数	事業の対象者数	80,368世帯	
運営資源状況	当初予算(千円)	決算値(千円)	2,860	5,788
	国県支出金	国県支出金		
	地方債	地方債		
	その他	その他	785	839
	一般財源	一般財源	2,075	4,949
	人員配置数	人員配置数	1.0	1.0
	人件費(千円)	人件費(千円)	7,932	7,953
事業費運営	総事業費(千円)	総事業費(千円)	10,792	13,741
	市民1人当りの経費(円)	市民1人当りの経費(円)	61	77
	対象者1人当りの経費(円)	対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	ごみ処理基本計画(中間見直し)再構築に基づき、ごみ減量、資源化する施策を進めていく。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	ごみ処理基本計画(中間見直し)再構築に基づくごみ減量施策の進行管理を、アクションプログラムにより行った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	平成27年度の年間ごみ焼却量29,923トンを達成すること。	
効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいのか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいのか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○.協働実施済 協働実施済の場合のパートナー
		自治会、町内会、商店会
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒ <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 廃棄物減量化及び資源化推進審議会に係る経費は必要経費であり、廃棄物減量化等推進員の謝礼金については、予算削減のため、平成24年度及び平成25年度に段階的に削減しており、現状で妥当であると考えられる。
総評	鎌倉市廃棄物減量化及び資源化推進審議会でき引き続き、ごみ処理基本計画(中間見直し)再構築の進行管理を行いつつ、廃棄物減量化等推進員との協働により3R事業を推進した。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	1人当たりのごみ排出量(平成25年度 ※国報告数値)								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	1017g	894g	828g	903g	1031g	947g	1057g	920g	976g

比較事項	リサイクル率(平成25年度 ※国報告数値)								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	48.4%	30.3%	22.1%	23.8%	24.0%	33.7%	36.0%	28.2%	42.5%

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	人口1人当たりのごみ排出量は県内では5番目に多くなっているが、リサイクル率は高く、48.4%は県内トップである。
----------------------	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	ごみの焼却量の削減					単位	トン	指標の傾向	↘	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31	達成率は目標値/実績値とした		
平成26年度末に今泉クリーンセンターが焼却を停止したため、焼却量の削減は安定的で着実なごみ処理体制の構築に必要である。	目標値	30,721	29,923							
	実績値	37,284								
	達成率	82.4%								

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	
-----------------------	--

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---